

かんきょうがくしゅうじゅく

環境楽習塾を開催しました

令和5年度の第4回環境楽習塾を開催しました。

11月25日(土)は『里山散策と火起こし体験』をテーマに、久々利にある我田の森で里山散策をしながら、枯れ枝や落ち葉を拾い集め、火起こし体験を行いました。

講師は、特定非営利活動法人ぎふ木と森の学校の片岡伸輔理事長です。



講座の初めは、座学で火の起こし方について学びました。今ではマッチやライターを使うことで簡単に火を起こすことができますが、それ以前は木や石の摩擦で火花を発生させて火を起こしていたそうです。

また、講座の後半にスウェーデントーチをつくる体験を行いました。スウェーデントーチの種類や作り方、使い方などを学びました。

座学の後、我田の森の里山散策をしながら、火起こしで燃やす材料となる枯れ葉や枯れ枝を拾い集めました。朴葉寿司でお馴染みの朴の葉があちこちに落ちていましたが、葉っぱの大きさに驚いている参加者が多くいました。

散策では、我田の森を管理する里山クラブ可児の方がつくられた森のマップを見ながら、里山クラブ可児のみなさんでつくられた遊び場や窯、休憩小屋などを紹介していただきながら歩きました。





里山散策の後は、スウェーデントーチをつくるための材料となる丸太切りをしました。直径が10 cmほどの細い木でしたが、苦勞しながらも一生懸命切っていました。

切った丸太は、講師と里山クラブ可児の方にドリルで穴を空けていただき、山から切り出してまもない木であるため、水分が多くすぐには燃えないため、講座では作成まで行き各自お持ち帰りいただきました。

最後に、マッチとマグネシウム棒を使った火起こしの体験をしました。

初めは恐る恐るマッチを擦っていた子が、何度か試すと簡単に使うことができるようになりました。

また、マグネシウム棒の摩擦で火を起こすやり方も体験しました。麻の綿に引火させようと何度も擦っていましたが、なかなか引火せず、苦勞しました。



【参加者の声】

- ・我田の森に初めて来ましたが、とても楽しかったです。
- ・めちゃくちゃ楽しかったです。また行きたいです。
- ・子どもと楽しい半日を過ごせました。自然にふれさせることができよかったです。
- ・みんなで協力してできて楽しかったです。

可児市役所環境課

所在地/〒509-0292

☎0574-62-1111

岐阜県可児市広見一丁目1番地

✉ kankyo@city.kani.lg.jp

環境楽習塾は、「清流の国ぎふ森林・環境税」を財源とした森林・環境基金事業です。

